

要請番号 (JL63619B14)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
ルワンダ	C101 食用作物・稲作栽培	20～45歳のみ	個別	新規	2年	・ 2020/1 ・ 2020/2 ・ 2020/3

【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

地方自治省

2) 配属機関名 (日本語)

キガビロセクター事務所

3) 任地 (東部県ルワマガナ郡キガビロセクター) JICA事務所の所在地 (キガリ市)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (車 で 約 1.0 時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

東部県7郡のひとつであるルワマガナ郡は14個の行政単位「セクター」で構成されている。そのうちのひとつであるキガビロセクターは、人口約3万3千人の中規模なセクターであり、ルワマガナ郡の中心に位置している。セクターのスタッフ数は12人である。セクター事務所には2つの稲作に関する農業協同組合があり、2015年にJICA技術協力プロジェクト「小規模農家市場志向型農業プロジェクト(SMAP)」が実施された。また、2006年から2008年まで村落開発普及員のボランティアが派遣されており、セクター内の女性支援の一環として野菜栽培にも携わっていた。年間予算8,750米ドル(2016-2017)

【要請概要】

1) 要請理由・背景

ルワンダ国ではJICA技術協力プロジェクト「小規模農家市場志向型農業プロジェクト」(2014-2019)が実施されており、園芸作物栽培および稲作栽培に係る協同組合農家を対象に、栽培技術能力、マーケティング能力、ジェンダーを含む組織運営能力の強化を通じた収益向上に取り組んできた。同プロジェクトは、毎年、支援対象県を移動しながら園芸分野では全国4県(東部県、北部県、西部県、南部県)、稲作栽培分野では2県(東部県、南部県)で活動を行っており、同郡への直接的支援は2015年-2016年に実施された。「小規模農家市場志向型農業プロジェクト」の対象となった協同組合・農家に対して、園芸分野におけるその後の活動のモニタリング、フォローアップ、および周辺地域の農家に対する同プロジェクトのアプローチを活用した支援を行うことにより、さらなる効果の発現が期待されることから、ボランティアの要請に至った。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

地域の農業生産に関する現状を調査し、把握した上で、以下の活動内容から選択して実施する。

- 「小規模農家市場志向型農業プロジェクト」の対象となった協同組合及び農家のモニタリング及びフォローアップ。
 - 協同組合や農家とともに稲作栽培を行うことで、プロジェクトの定着率に関してモニタリングを行う。
 - 協同組合や農家とともに稲作栽培を行うことで、知識・技術の定着を図る。
- 「小規模農家市場志向型農業プロジェクト」が他地域において平行して実施されているため、同プロジェクト活動との連携をはかり、組合農家の能力強化に係る活動の実施。

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

事務所(机、椅子)

4) 配属先同僚及び活動対象者

配属先同僚:セクター事務所スタッフ12名
セクター農業技官(20歳代女性 大卒)

活動対象者:配属先地域の農業協同組合及び農家(20-55歳)

5) 活動使用言語	6) 生活使用言語	7) 選考指定言語
英語	その他	英語(レベル:D)

【資格条件等】

[免許]：（ ）	[学歴]：（大卒）農学系 備考：栽培に関わるため
[性別]：（ ） 備考：	[経験]：（ ） 備考：

任地での乗物利用の必要性

自転車

【地域概況】

[気候]：（サバナ気候） 気温：（13～30 °C位）	[電気]：（安定）
[通信]：（インターネット可 電話可）	[水道]：（安定）

【特記事項】

JICAの判断により訓練言語をフランス語に変更する場合があります。